

授業科目名		担当講師名		対象学年	
レクリエーション支援Ⅱ		山田 豊弘・福 将太		2年次	
授業形態	単位(時間)	教室等	学期	曜日	時限
講義	1 (30)	2年生教室	後期	不定期	不定期
実務経験	本科目は、レクリエーション指導員として、実務経験のある教員による講義。				
授業のキーワード	コミュニケーション技法 集団レクリエーション・ワーク				
到達目標及び及び 事前学習	レクリエーション支援方法の幅広さ、対象者の主体性を尊重した姿勢など、レクリエーション支援の概要を理解し、身近な人びとを支援する活動・事業を考え、現場で必要となるコミュニケーション技法や集団を対象としたレクリエーション・ワークの技術を身につける。				
1	ホスピタリティの示し方について				
2	コミュニケーションをとるために必要な態度・行動とは				
3	アイスブレイキングの意義と基本技術とは				
4	アイスブレイキングのプログラミングとは				
5	対象にあわせたレクリエーション・ワークの基本技術				
6	〃				
7	〃				
8	対象にあわせたレクリエーション・ワークの段階的アレンジ法の応用				
9	〃				
10	〃				
11	レクリエーションの安全管理の方法				
12	実習にむけてのプログラムの立案				
13	〃				
14	実習でのレクリエーションの評価				
15	終講試験				
履修上の要件					
テキスト、教材、 参考書	テキスト 楽しさをとおした心の元気づくり (日本レクリエーション協会)				
使用機器等					
成績評価の方法	筆記試験				
備考					